

# 第3回 用瀬地域振興会議 日程

日 時 平成29年7月25日(火)  
午後3時～  
場 所 用瀬町民会館 2階中会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議題・報告事項

- (1) 先進地視察の報告及び意見交換 . . . . . 資料1
- (2) 保育園及び図書館跡の利活用について . . . . . 資料2
- (3) 中山間地域買い物支援事業について . . . . . 資料3
- (4) その他

4 各課事務連絡等

5 次回『南ブロック合同会議』日程について

開催日 8月 23日(水) 午後2時～  
会 場 さじアストロパーク 会議室

6 閉 会

## 支所の複合化について

- ・総合支所閉庁時に於いても図書館来場者に対して閉塞感がないようロビーに一定の広さを確保する。
- ・障がい者の方でも気軽に利用できるようエレベーターの配置を工夫すると共に、1階にも閉庁時に利用できるバリアフリーのトイレを設置する。
- ・2階南側に談話室を増設し、町民のコミュニケーションの場とする。
- ・本棚の高さ（なるべく低く）に留意して見通しを良くすると共に、子供たちが書籍を取りやすい位置に配置する。
- ・耐震工事の際には階段等は支所のカウンター等を通して昇るように設計して欲しい。
- ・巡回バスは必ず支所に寄るようにして欲しい。
- ・支所までの坂道は逆手にとって“健康いきいき坂”とでも名称つけて健康増進に役立てては。
- ・支所に人が集まる仕組みづくりが大切。特に図書館においては今まで以上に“人寄せパンダ的イベント”の開催が必要。
- ・複合化によりこれ以上支所の人数、部署が減るのは止めて欲しい。町民の元気が下がる現況となる。
- ・土日、祝祭日の対応は。
- ・夕方、17時15分以降の対応は。
- ・読書スペースの設置は。
- ・施設の複合化は、平成28年3月策定「鳥取市図書館振興計画」及び同年策定「鳥取市公共施設再配置基本計画」を踏まえて、平成28年度に支所耐震化及び複合化が決定されたもので、この決定はやむを得ないものとする。しかし、用瀬の場合は行政機関だけの複合化であり、同様の視察先の実態として利用者が併せて立ち寄るケースがほとんどないことから、利用者サイドからの複合化のメリットはないと考える。
- ・耐震化設計については、既設庁舎を利用するため、柱や構造壁などは、建物構造上取り除けないことから、フローア配置などの制約が生じることが予想される。耐震化の設計に当たっては、図書館の利用計画に支障を及ぼさないよう可能な限り配慮する必要がある。

- ・図書館のフロア配置計画に当たっては、単に「読書&学びの場」としての図書館だけでなく、図書館整備計画（H18.3）、同整備計画改定（H23.3）及び図書館振興計画（H28.3）を踏まえて、用瀬図書館の位置づけ、サービスエリア見直しなどの方向性も考慮し、「交流と創造の場」としての機能も新たに取り入れた図書館を目指し、地域資料の積極的な収集と魅力の発信に努めること、町内文化講座などの拠点とすることなど「にぎわえる図書館」として、計画に織り込むことが必要と考える。
- ・図書館が2階に配置されることから、1階のエントランスに、来館者の目に留まりやすい図書館へ誘導する掲示板や図書PRコーナーを設置するなどの工夫が大切と考える。
- ・地域振興会議で用瀬図書館について議論するに先立ち、用瀬図書館の位置づけ、現状及び鳥取市として目指すべき方向についての情報が、私ども新たに就任した委員には、共有されていない。まず先に、鳥取市図書館整備計画及び同振興計画等に基づき、これらの情報を共有しておくことが不可欠と考える。
- ・用瀬総合支所はアクセスが一番の課題と思われます。自力で徒歩で上がれない方の為に、公共交通を安く便利に提供する必要がある。
- ・支所の複合化によって図書館の利用者の減少を懸念する。小中高生が利用しやすい場所づくり、また、身体障がい者のためにエレベーターの設置が必須と考える。また、高齢者などに向けて、乗り合いバスの有効活用を広報することも必要。
- ・今回の図書館の視察によって、もう既に同じような状態で支所2階は参考になった。
- ・一人でも多くの来場が見込める運用の仕方はこれから話し合っ出ていさねばならないと思う。

## 保育園・図書館跡の利活用について

## 現施設の概要

## ●用瀬町内保育園

	園名〔所在〕	定員 人	構造・建築年	延床面積 ㎡
1	大村保育園 〔鷹狩32-1〕	45	鉄骨造平屋建 S58新築	632.7
2	用瀬保育園 〔用瀬831-2〕	45	鉄骨造平屋建 S56新築	744.2
3	社保育園 〔安蔵887-1〕	40	鉄骨造平屋建 S62新築	869.3

## ●図書館

	館名〔所在〕	蔵書数 冊	構造・建築年	延床面積 ㎡
4	用瀬図書館 〔用瀬104-2〕	61,003	鉄筋コンクリート造平屋建 S46新築	370.0

地域振興会議	
平成29年7月25日	
担当課	企画推進部地域振興局 地域振興課
電話	0857-20-3185

資料 3

鳥取市中山間地域買い物支援事業について

1 事業の概要

中山間地域における買い物支援に係る取組みを支援することにより、買い物困難地域の買い物環境の改善と安心して暮らすための環境づくりを図る。

2 実施予定事業者

本道（もとみち）

事業形態：個人経営

これまで、佐治地域、用瀬地域、八頭郡八頭町で移動販売の運行実績あり

3 実施予定地域（H29年10月～）

国府：谷地区、成器地区、大茅地区

用瀬：大村地区、社地区

4 実施スケジュール

平成29年7月	県審査会で事業採択、交付申請書提出
平成29年8月	各地区会長会で説明
平成29年9月	車両導入完了
平成29年10月～	移動販売の運行開始

5 これまでの取組み

地域	若葉台 大和	明治 湖南 神戸	河原	福部	気高	青谷	佐治	鹿野
事業者	(株)トスク	J A鳥取いなば (株)トスク					(株)さじ 式拾壺	(株)林兼 太郎商店

移動販売と見守り事業を組み合わせた  
「買い物福祉サービス支援事業」へ移行（H29）